

長水城 ちょうずいじょう

(別称:長水山城)



180min.(往復)

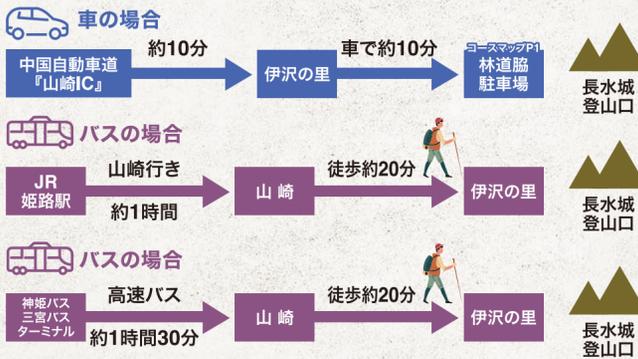
見どころポイント(山城ピクトグラム)

- 特におすすめ: 眺望良好, ワーク性
- 標高: 584m
- 体力度: ★★★★★
- 技術度: ★★★★★
- 対象: 中・上級者
- 駐車場: 伊沢の里駐車場をご利用いただけます。
- トイレ: 伊沢の里ふるさと広場内
- 備考: コースMAPのP1駐車場まで車で行くこともできます。

【観光案内】宍粟市観光協会 TEL.0790-64-0077



登山口までのアクセス



※伊沢の里からP1まで車で行くこともできます。※林道なのでお気をつけください。
※P3へは伊水小学校の校門のすぐ北から進入できます。

山城アプリ「西播磨の山城へGO」をご利用ください。

- 建物が現存しない山城を3DCGで再現したアプリです。
- 各山城の歴史などを想像復元図とともに説明しています。
- 3DCGでは、縮尺・角度・位置を二本指で自由に変わります。
- 3DCG中に現在地を表示可。
- アプリストアで「西播磨の山城へGO」と検索してください。



西播磨山城ファンクラブ募集中

西播磨山城群を深く味わいつつ、後世に残していくための活動をご支援いただきたく開設した西播磨山城ファンクラブです。山城を愛する方ならどなたでも入会できます。



会費無料

《会員特典》

- ① 会員限定、西播磨山城ツアーへの参加
- ② 山城保全ボランティア活動への参加と保全団体との交流
- ③ 西播磨のイベント、観光情報をメールにていち早くお知らせ



御城印販売所(宍粟市)長水城

伊沢の里

【住所】宍粟市山崎町生谷214-1
【営業時間】8:00~20:30(不定休)
【TEL】0790-63-1380



道の駅ちくさ

【住所】宍粟市千種町下河野745-5
【営業時間】9:00~16:00
(休業日/木曜、年末年始)
【TEL】0790-76-3636



概要

主な城主：広瀬師頼、宇野政頼

標高：584m

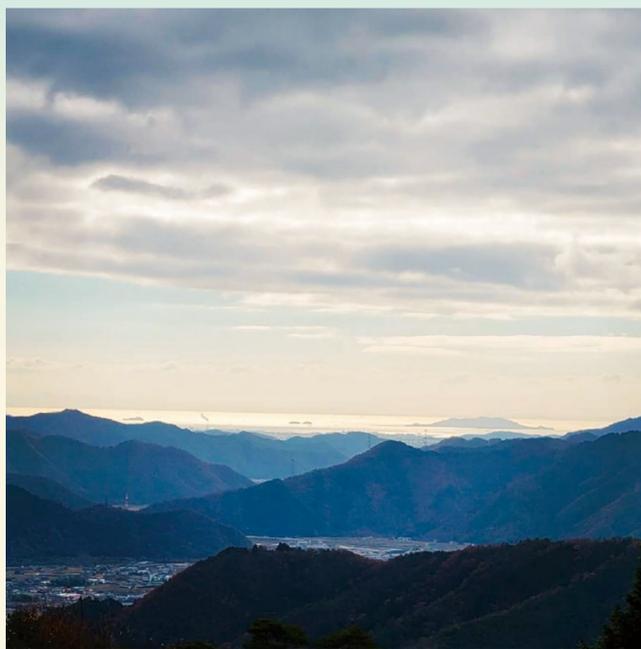
形態：連郭式山城(中世)

宍粟市山崎町の市街地から北西約5キロ、標高584メートルの長水山の山頂に築かれた城で、西播磨の山城の中でも規模が大きく、五十波(いかば)・宇野地区などにまたがり、山頂の周囲には、険しい斜面が取り巻く堅固な構造となっています。信徳寺本堂が建つ山頂部に主郭を置き、東西約200メートル、南北約500メートルの尾根沿いに複数の郭(くるわ)を配置。西麓の蔦沢小学校(旧伊水小学校)付近は大手口の居館(きょかん)跡で、周辺に残る殿町、町屋敷などの地名から、初期的な城下町があったと推測されています。山頂からは、山崎町の町並みや、秀吉勢の本陣が置かれたとされる聖山城(ひじりやまじょう)跡、篠ノ丸城跡、掛保川などが一望できます。

【歴史】

南北朝期に赤松円心(則村)の三男則祐によって築かれ、その後、則祐の四男・広瀬師頼(広瀬氏の祖)が城を受けついでとされています。嘉吉(かきつ)元年(1441年)の嘉吉の乱でいったん落城した後、赤松氏の守護代である宇野氏が防備に優れたこの城を本拠にしたと考えられています。戦国期、織田方の播磨侵攻の際、宇野政頼・祐清(すけきよ)父子は、当初は織田方についたとみられるものの、第二次上月(こうづき)合戦の際に毛利方に寝返りました。その後、三木城・英賀城を攻略した秀吉の軍勢によって天正8年(1580年)に篠ノ丸城とともに落城しました。その後、宍粟の地は神子田正治、次いで黒田官兵衛らの領地となり、長水城はその役割を終えました。現在は、主郭跡に宇野氏の菩提をうう信徳寺があります。

写真



長水山の山頂から瀬戸内海を望む

登山の装備と持ち物チェックリスト(一例)

基本的な登山の服装や絶対に必要な持ち物のチェックリストを作成しましたので、最後のチェックにお役立てください。



山で出会う危険なもの

山登りの事前知識を身につけて予防できること、対応を一部紹介します。

ヤマビル(6月~9月は特に注意)

- 肌の露出を避け、忌避剤(イカリジン・ディート等)を使用しましょう。
- 咬まれた時は吸盤を爪でこそぎ取り、傷口を指先でつまんでヒルの唾液成分を絞り出し洗い流します。
- 虫刺され軟膏等を塗布して絆創膏を貼ります。
- 吸血したヤマビルは産卵して増えるので必ずその場で退治しましょう。

スズメバチ(7月~10月は特に注意)

- 攻撃的で強い毒を持ち、山で出会う病害虫で最も危険度が高い生物です。
- スズメバチを誘引しやすい黒っぽい服装や香水、ヘアスプレーは避けましょう。
- 刺されたときは、その場からすぐに離れて流水で傷口を洗い流しましょう。下山後は医療機関を受診し手当を受けましょう。

毒蛇(マムシ・ヤマカガシ)

- 藪や茂みに入らない。
- 咬まれたら患部付近を縛り、速やかに医療機関を受診しましょう。

マダニ

- マダニに咬まれると、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)、ダニ媒介脳炎、日本紅斑熱、つつか虫病、ライム病などの感染症に感染する危険があります。
- 肌の露出を避け、忌避剤(イカリジン・ディート等)を使用しましょう。
- 咬まれた時は自分で除去せず医療機関(皮膚科等)を受診しましょう。
- ダニが媒介する感染症は死亡例もあります。咬まれた時は数週間様子を見て、発熱等あれば必ず医療機関を受診しましょう。

クマ

- クマよけの鈴やラジオを携帯するなど、こちらの存在をクマに気づかせるようにしましょう。
- 大抵の場合はクマのほうから避けてくれますが、もし出くわしてしまった場合は、クマの目を見ながらゆっくりと後ずさりして距離を取り、絶対に背中を見せて逃げないようにしましょう。
- 子連れのクマは大変危険です。見かけても絶対に近寄らないように!

毒キノコ

- 誤って毒キノコを食べ、食中毒を起こす事例が後を絶ちません。
- 外見で毒キノコと食用キノコを判別することは非常に困難です。
- 山でキノコは採らない、食べない!を徹底しましょう。

毒キノコ4原則

- 原則1 採らない!
- 原則2 食べない!
- 原則3 売らない!
- 原則4 人にあげない!

テングタケ
食後30分程で嘔吐、下痢、腹痛など胃腸消化器の中毒症状が見られる。

ドクツルタケ
日本で見られる中でも危険な部類の毒キノコ。誤って食べると、死に至ることもある恐ろしいキノコです。

長水城 ちょうずいじょう

(別称:長水山城)

※本マップは主なルートの色付きで記載しています。



長水城跡

山頂には、約24m×約16mの本丸跡があり、東・南・北側には石垣が築かれ、長水城の特徴となっています。



本丸石垣

本丸跡を取り囲む石垣は、高さ約5mを測り、宇野氏の勢力を物語る勇壮な姿を見せています。



水場

五十波方面からの登山道を信徳寺の直下までたどり着くと水場があり、現在も水を湛えています。



二ノ郭からの眺望

長水城主郭南側の「二ノ郭」からの素晴らしい眺望。遠く瀬戸内海まで見渡せます。



城主 宇野氏の追悼碑

落城した長水城主、宇野氏の追悼碑が主郭跡にひっそりと佇んでいます。



100m



石が多く足元に注意

うぐいすの滝

林道
谷口線

登山口石碑

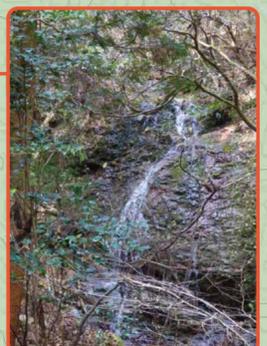
山田 理美容室

伊水 幼稚園

香山 商店

蔦沢小学校 (旧伊水小学校)

登山口石碑



名前のない滝



※伊沢の里からここまで車で行くこともできます。※林道なのでお気をください。



※地理院タイル (標高タイル)を「Web等高線メーカー」サイトで作成

- 凡例
- 主な登山ルート
 - 中・上級者向けルート
 - P 駐車場
 - ♂ ♀ トイレ